

国際教養学部学生のみなさんへ

新型コロナウイルスの変異株〈オミクロン株〉による感染再拡大が顕著になってきました。このオミクロン株は、従来のウイルスに比べて感染力が強く、特に若い年代の間で流行し、急速に拡大しています。症状は比較的軽いことが多いため、知らずに他の人へ感染させる危険性があります。

今学期の授業は、現時点では、引き続き十分な感染対策を実施した上で、これまで通りの対面授業とオンライン授業を併用する現在の形を継続しますが、引き続き、マスクの着用、手指衛生の徹底など感染には十分注意し、責任を持った行動を心がけ、自身の健康管理に努めてください。また、**学内での飲食はできるだけ控え、学生同士の会話もマスク着用下にソーシャルディスタンスを保って行うこと**、学外においても、食事中の会話、不要不急の外出を控えるなど、より、感染対策に注意してください。体調に異変を感じたら、決して無理をせず、速やかに大学の安全衛生管理室へ相談してください。

授業、学事の実施に大きな方針変更がありましたら、速やかに、JUNTENDO-PASSPORT やホームページを通じて連絡します。

令和4年1月11日

学部長 加藤洋一
学生部長 湯浅資之